

神岡民謡保存会

船津盆おどり

昭和28年より70余年に渡り、
「船津盆おどり」「船津めでた」「しょっしょ」
「神岡音頭」などの
神岡町に伝わる伝統芸能の保存と継承、
そして
後継者育成につとめています。



昭和44年8月5日岐阜県指定重要無形文化財指定
昭和51年6月4日岐阜県指定重要無形民俗文化財指定

神岡民謡保存会では、
市民の皆さんや子どもたちへの講習会や発表会を通して
「神岡民謡の魅力」を広められるよう努力しています。



8月13日／神岡町西里通りにて

令和7年度の実施事業

8月13日には市民の皆さんにやぐらを囲んで
盆おどりを楽しんでいただきました

商店街のバザーも加わり、国外や県外の観光
客の方々の姿も目立ってきました



この日の西里通りは、夏の夜のすてきな撮影スポットとして
にぎわい、郷土の伝統芸能に触れていただく絶好の機会と
なりました。
また参加者へのうちわの提供も好評でした



その他の活動から

6月/神岡小学校講習会



7月/市誰でも自主講座 盆おどり講習会



8月/防災公園での街フェスティバル



8月/東町区納涼祭



9月/神岡町川西区敬老会



12月/たんぽぽ苑訪問

10月/飛騨市文化協会少年部交流会



第67回 近畿・東海・北陸ブロック 民俗芸能大会 福井大会
主催：第67回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会 福井県教育委員会 共催：福井市 福井市教育委員会



今年は

11月に第76回近畿東海北陸民俗芸能大会福井大会に出演し、「船津盆おどり」を披露させていただきました。

福井県民ホールの大舞台では、
「シニアからジュニアへの伝承」
という流れを発表をしました。

第67回
近畿・東海・北陸ブロック 民俗芸能大会 福井大会 
主催：第67回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会 福井県教育委員会 共催：福井市 福井市教育委員会 令和7年度
文化庁補助事業



第67回
近畿・東海・北陸ブロック 民俗芸能大会 福井大会 
主催：第67回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会 福井県教育委員会 共催：福井市 福井市教育委員会 令和7年度
文化庁補助事業



帰路、子どもたちの笑顔とともに、
「達成感があった」「楽しかった」
などの声が聞かれました。

後継者の育成

⇒神岡民謡保存会ジュニアの活動

小中学生が入会し、三味線や太鼓、唄の練習を進めています



「神岡民謡保存会ジュニア」として



子どもたちだけで
発表できるよう
なっています

今後は保存会の魅力を広く呼び掛け、若い世代が参加しやすい会になるよう、世代をつなぐメンバー構成を
めざしていかなければならないと考えています

